

02	まちの話題
04	特集 滝口康彦生誕100年を迎えて
06	多久市からのお知らせ
15	あじさいへ行こう！
16	教育委員会だより
17	市長コラム
18	健康ノススメ
20	おたっしゅだより
22	まちのPickUPインフォメーション

2月16日[Fri]~18日[Sun]

第64回 県内一周駅伝で11位



▲第1日目、基山町役場をスタートする選手たち

全33区間、272.9kmのコースで13チームの精鋭たちが駆け抜ける、第64回県内一周駅伝大会（主催：佐賀新聞社・佐賀陸上競技協会）が3日間にわたって開催されました。

東原彦倉中央校 8年の田代常太郎選手が21区で区間賞をとるなど、総力を尽くし成績は11位。総合タイム15時間33分45秒で締め括りました。

26区で4人を抜き、区間2位の走りを見せた出雲一真選手は「1日目は思ったほど走れませんでした。今日は前の選手をとらえた状態で中継地点に到達できたので良かったです。多久市は学生時代を過ごした場所。友人たちからの応援が届き、大きな力になりました」と振り返られました。



▲区間賞をとった田代選手



▲8位で地元多久市の中継地点を通過した出雲選手



▲沿道から多くの声援を受けて走る選手たち

2月12日[Mon]

クライミングの聖地で魅力を体感！



▲幅広い世代がホールドを掴みクライミングに挑戦しました

九州クライミングベースSAGAを会場に盛り上がった全国大会「ボルダージャパンカップ2024」に併せて「SAGAクライミングフェスタ2024」（主催：佐賀県山岳・スポーツクライミング連盟、株式会社Asian Bridge）が多久高校敷地内で開催されました。

会場にはクライミングの魅力に触れるボルダ体験やVRのクライミングブース、さらには多久のグルメを味わえるコーナーなどを設置。多くの来場者でにぎわいました。

市外からの来場者は「クライミングに興味があったので体験しに来ました。大会を見て、グルメコーナーで食事までできて大満足です」と楽しい時間を過ごされました。

今月の論語

不踐迹、亦不入於室。

迹を踏まず 亦室に入らず

出典…先進第十一

真剣に過去を学んで先人の足あとをたどらないと、本当の道はわからない。

今月の帰宅放送は、東原彦倉西溪校9年の平野庸一さんです。



多久市公式 X (旧Twitter)



多久市公式 YouTube



多久市公式 Instagram



多久市公式 Facebook

